

スポーツ かわさき

No.66



(財)川崎市体育協会主催 スノーボード教室より

目次

- 第2回評議員会・第3回理事会開催される ②
県体育功労賞受賞
指定管理事業受託決定
- スノーボード体験教室等川体協自主事業関係 ③
川崎市善戦するも総合5位 他
- 東芝・富士通バスケットアベック優勝 ④
- 全国高校ボウリング大会川崎で初開催 ⑤
- 秋季市民大会の成績 ⑥
- 川体協主催事業関係 ⑦
- 平成17年度賛助会員 ⑧

財団法人 **川崎市体育協会**

第2回評議員会・第3回理事会開催される

とどろきアリーナ・川崎市体育館等指定管理事業受託を決定

第2回評議員会・第3回理事会報告

平成17年11月16日(水)中小企業婦人会館において評議員会及び理事会が開催されました。齊藤会長の挨拶の後、評議員会議長に小川道男氏が選任され直ちに審議に入りました。

1号議案「指定管理者受託に向けての予算の変更」は指定管理者準備に伴う嘱託職員1名の人件費補正予算案について提案され異議なく承認されました。

2号議案「全国高等学校対抗ボウリング選手権大会開催に伴う予算の変更」は今年度から10年間川崎において継続開催することとなった高校生のボウリング全国大会の予算について審議され1000万円の補正予算が承認されました。

3号議案「新規加盟団体申請」は平成19年に川崎において開催予定のアメリカンフットボールワールドカップに向けて、川崎市アメリカンフットボール協会より加盟申請があったものです。協議の結果、申請を受け付けるとともに協会規定に従って活動状況を確認し19年度の機関会議において決定を諮ることになりました。

そのほか事業の進捗状況が報告されました。

第3回評議員会・第4回理事会報告

平成18年3月16日評議員会、3月23日理事会ともに生涯学習プラザにおいて開催されました。評議員会議長には阿部秀志氏が選任され審議が行われました。

1号議案「17年度予算の補正」は青少年スポーツ事業補助金として川崎市から900万円の補助がありましたので、ジュニアスポーツ基金として管理することとして収入補正を行ったものです。

2号議案「指定管理者事業等に伴う諸規定の改正」は18年度からスタートする指定管理者事業〔とどろきアリーナと川崎市体育館の管理運営受

託事業〕に伴い財団の庶務規程、会計規程、就業規程、の一部を改めました。

3号議案「18年度事業計画」及び4号議案「18年度予算案」については、指定管理者事業を始め収益事業を含めた新たな事業拡大を中心に方針を決定しました。

5号議案は評議員会では左澤重明氏に代わる監事としてソフトテニス協会の引田満男氏の選任を行い、理事会では18・19年度評議員の選任を行いました。

そのほか事業の進捗状況等が報告されました。

おめでとうございます

県体育功労賞受賞

市ラグビーフットボール協会会長 山田精二 様
市陸上競技協会理事長 赤地靖男 様

去る平成18年1月21日(土)神奈川県庁大会議室において県教育委員会による体育功労者表彰が行われました。

功労賞は、永年にわたり体育・スポーツの普及振興のため献身努力した功績者に授与されるものです。今年は県内で37名と3団体が表彰されました。体育協会からは2名の方が栄えある荣誉に浴しました。

指定管理事業受託決定

平成18年度から川崎市より新たに指定管理業務を受託することになりました。

管理運営事業を受託する施設は「とどろきアリーナ」と「川崎市体育館」です。事業規模はそれぞれ38850万円、9730万円となります。

運営はJFEアーバンプラス(株)と(株)横浜アーチストとの共同事業体となります。

川崎市善戦するも総合5位

第56回神奈川県総合体育大会夏季大会・秋季大会・冬季大会15種目に本市代表選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。

スキーソフトテニス・ボウリング・バドミントン・クレー射撃等で好成績をあげました。昨年より順位をひとつあげ、総合第5位と健闘しました。

時代を反映して勤労者の競技人口減少傾向にあることが成績にあらわれていると思います。今後更に検討の余地が残されています。

優勝	相模原市	527.5	4位	横須賀市	493.0
2位	大和市	517.5	5位	川崎市	485.5
3位	横浜市	493.0	6位	小田原市	479.5

川崎市6位入賞…

第60回市町村対抗『かながわ駅伝競走大会』

県教育委員会などが主催する伝統のかながわ駅伝競走大会が2月12日(日)、秦野市～相模湖間51.5km 7区間に県下市町37チームの参加で行われました。川崎市は、大学生を最年長とするヤングチームで臨み、優勝には手が届かなかったものの見事に6位入賞を果たしました。

今後は、20年間遠ざかっている優勝を目指して、ジュニアの強化育成に努めて欲しいです。

2005 多摩川ハーフマラソン in 川崎

快晴！快汗！快走！

恒例の多摩川ハーフマラソン in 川崎が、晴天の中、11月20日(日)に古市場陸上競技場を発着点として3,224人の参加で盛大に行われました。

参加者は、地元川崎を含む神奈川県内から2000人を超えているものの、北は北海道から南は鹿児島県まで25都道府県からのエントリーがあり、全国規模の大会を感じさせています。

完走率は96%と高く、無理せず自分のペースを守って走る人が多いのも特徴の一つです。

日頃の健脚を見事に披露する市民ランナーもあれば、ユニフォーム(コスチューム)を工夫して走るパフォーマンスランナーの姿も見られました。さらに、中学生の部や親子ペアの部もあり、幅広い参加者を得ることができ、楽しい1日を過ごすことができました。

親子でたのしむ

冬休みスノーボード体験教室

川崎市内の小中学生と保護者173名が参加して冬休みスノーボード体験教室が平成17年12月26日から10コース、スノーヴァ溝の口R246で開催されました。

全日本スノーボード協会公認インストラクターの指導で基本動作・ボードのはき方・転び方等楽しく滑り、瞬く間に上達しました。参加の方々は、白銀の世界に挑戦と張り切って滑りまくりました。

18年度も夏休みに企画しておりますので、皆様の参加をお待ちしています。

目指せ！荒川

市民スケート教室

1月28日(土)2月11日(祝)の両日神奈川スケートリンクにおいて市民スケート教室が204名の参加で開催されました。参加者は荒川静香選手をイメージしてスケートを楽しんでいました。

強風の中、襷に思いを！

2006 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎



11月のマラソンに引き続き、古市場競技場を中心として、3月19日(日)に689チーム3301名の参加のもと盛大に行われました。

前日までの雨はおさまったものの、強風が残る中での大会となりましたが、最後まで必死で襷をつなぐ姿が感動的でした。

各部門の優勝者は以下の通りです。1年後にまたそれぞれの目標値での参加を期待しています。



文部科学大臣杯争奪

第12回 全国高等学校対抗 ボウリング選手権大会川崎で初開催

去る平成17年12月23日～25日の3日間にわたり、川崎Aボウルにおいて、全国から92（男子65、女子27）チーム、選手合わせて327名が参加して盛大に開催されました。

市長も開会式で挨拶

23日、川崎市内高校生交流会、監督引率者会議に引き続いて、18時から開会式が行われ、川崎市関係では、阿部孝夫市長・北条秀衛教育長・



齊藤義晴財団法人川崎市体育協会会長が臨席しました。

選手入場に始まり、所定の開会行事が進むなかで、この大会の主催でもある阿部孝夫川崎市長からは「本大会が、財団法人地域活性化センターの支援を受け、“スポーツ拠点づくり推進事業”として、本年度から本市で今後10年間継続して開催していく予定である」ことが述べられました。

選手は、北は青森県から南は沖縄県までの男女高校生が参加、地元川崎市からは市立橘高校男

女・市立高津高校男子・県立大師高校男子が、それにその他県内の高校からも男子7、女子2校が参加しました。

熱戦が展開される

競技は、24、25の両日熱戦が展開されました。男子・女子の部ともに2人チーム戦による学校対抗方式でおこなわれました。

【競技成績】

男子の部

優勝 石川県金沢市立工業高校
準優勝 宮城県古川学園高校



第3位 福岡県福岡第一高校

女子の部

優勝 沖縄県北谷高校
準優勝 鹿児島県鹿児島西高校
第3位 富山県小杉高校

東芝・富士通バスケットアベック優勝

全日本総合選手権 第81回天皇杯、72回皇后杯

◇男子決勝 東芝78-55三菱電機◇ 光る機動力、息びたり

1月9日東京・代々木第二体育館で昨季スーパーリーグ覇者の東芝が三菱電機に快勝して6年ぶり2度目の優勝を決めた。

外国人選手が出場できないこの大会でガード節政、北選手を中心とした分厚い守備からの速攻を繰り返し序盤からリードを広げた。鎌田光顕ヘッドコーチは「大きい選手を1人減らして機動力で行く」という決断をした。主将折腹を筆頭に見事あうんの呼吸で意思統一を図れるのが東芝の強さである。勝利の瞬間は応援で観客席にいた2人の外国選手まで加わって歓喜の胴上げをした。

チームスローガンである「playing with emotion」をチーム全員心に秘め、さらにリーグ戦2連覇を狙う。

◇女子決勝 富士通51-49シャンソン◇ 富士通、初の女王

1月8日東京・代々木第二体育館で昨季Wリーグ覇者のシャンソン化粧品を後半に逆転して破り初優勝を果たした。

前半押され気味の展開は後半ゾーン防御を強め、体力勝負に持ち込み後半早々に追いついた。就任2季目の中川文一監督はロングシュートの練習と徹底した走り込みを重視してきた。ベテラン矢野、ガード船引を中心に畑、三田らの3点シュートと守り抜いた全員の体力が初優勝の原動力となった。

チームスローガンは「楽しく・明るく・元気に・さわやかに」としている。速い攻め・強い守り・リズムカルなオフェンスでさらにリーグ戦初優勝にトライする。



東芝対三菱電機より



秋季市民大会の成績

各競技種目の市民大会が、それぞれ盛況のうちに終了しています。主な成績は次のとおりです。

☆陸上 秋季市民陸上競技大会

10月29日(土) 30日(日) 等々力陸上競技場

*大会新記録のみ掲載

①中学男子 4×100mR 44"84

竹内裕谷 前田南 田辺圭太 下町隆弘 (西中原中)

②中学女子 走高跳び 1m57谷川静香 (金程中)

③中学男子 400m52"58 谷修一 (中野島中)

④中学男子 ジャベリックスロー50m89須藤剛大 (西中原中)

⑤一般男子 4×100mR 41"42

貝塚靖史 村田剛 大林大介 竹原和哉 (アンビバレンス)

☆バスケットボール

秋季市民総合バスケットボール大会

10月29日(土)～11月23日(祝)

高津スポーツセンター 東芝小向工場体育館

優勝 準優勝

一般男子 くま 南高クラブ

一般女子 東芝柳町 華山

☆ユニバーサルホッケー

ジュニアオープン川崎市民大会

9月4日(日) とどろきアリーナ

優勝 準優勝

小学低 ミラクルファイヤーズ フリーウィングキッズ

(片平) (FW)

小学高 FW ミニトマト リトルキッズ

(FW) (片平)

中学 サファイヤ 体脂肪率0.87%

(片平) (登戸)

☆バドミントン 秋季市民バドミントン大会

9月25日(日) 高津スポーツセンター

優勝 準優勝

男子ダブルスA 古屋 篠岡 佐々木 関

(松尾組) (松尾組)

男子ダブルスB 岡村 天野 山之井 林

(日本ユニカー) (羽道組)

男子ダブルスC 三堀 重光 河西 後藤

(NCインフロンティア) (NCインフロンティア)

男子40才以上B 上原 河野 久保 大森

(仲野花クラブ) (川崎サンクラブ)

女子ダブルスA 三瓶 島地 関 牛木

(H・H・C) (個人)

女子ダブルスB 田平 佐々木 乗松 大河原

(LARK) (日本ユニカー)

女子ダブルスC 伊藤 高波 山田 初田

(アルファ) (アルファ)

☆柔道 秋季市民柔道大会

10月16日(日) 川崎市体育館

○団体戦 優勝 準優勝

小学生の部 古賀塾(A) 古賀塾(B)

中学生の部 稲田中(A) 西中原中(B)

無段の部 法政二高 柿生青少年柔道会

有段の部 小向クラブ 総合科学OB(A)

☆弓道 川崎市民大会

10月9日(日) 川崎市営富士見弓道場

優勝 準優勝

団体 川崎A 川崎C

個人 吉田尚(JFE) 石渡澄穂(川弓会)

☆クレ射撃 川崎市民クレ射撃会

●月25日(土) 神奈川大井射撃場

1位 2位

トラップ 秋好 浩二 河井 明

スキート 三好洋太郎 瓜生 浩

☆ダンス ダンススポーツ競技大会

11月7日(日) 川崎市体育館

スタンダード 優勝

川崎市ランキング戦 村野 謙造 村野 博子

BSCJ 2級戦 三谷 和男 佐股 政江

BSCJ 3級戦 楠 喜税 楠 千佳子

BSCJ 4級戦 諸角 正男 白田 祝子

BSCJ 5級戦 金籠 武夫 金籠由紀子

BSCJ 6級戦 佐々木 武 松本喜久恵

行政区対抗団体戦 KIC スイング

レディース戦 福嶋 真理

ラテン 優勝

川崎市ランキング戦 小峰 悟 上羽 則子

BSCJ 2級戦 森 慶秋 森 里子

BSCJ 3級戦 大沢 弘叔 大沢 晴美

BSCJ 4級戦 天谷 努 鈴木 理絵

BSCJ 5級戦 石原 茂樹 松岡美穂子

BSCJ 6級戦 吉川 善郎 吉川 玲子

行政区対抗団体戦 BRD・K

レディース戦 長田 徳子

☆ハンドボール 秋季市民ハンドボール大会

10月23日(日) 30日(日) 西中原中学校

優勝 2位

中学男子 西中原 向丘

中学女子 西中原 臨港

9月11日(日) 18日(日)

法政大学第二高等学校グラウンド

高校男子 法政二B 法政二A

高校女子 高津 生田

一般男子 河田クラブ 多摩クラブ

一般女子 多摩クラブ ガンバ de weeds!

第4回 スポーツテーピング研修会開催

当川崎市体育協会が主催して、生涯スポーツ指導者派遣事業の一環として、指導者の技術向上を図るものとしての「第4回スポーツテーピング研修会」が、去る1月21日（土）に川崎市生涯学習プラザで開催されました。参加者は、当協会に加盟している種目別協会から推薦されて生涯スポーツ指導者として登録されている24名、講師は和田現弘、篠原賢行、洲藤毅彦各接骨院長に務めていただきました。

参加者からは、口々に「参加して良かった」「明日からすぐにでも使える技術を習得できた」などの感想をいただきました。

秋晴れのもと第7回市長杯争奪 市民ゴルフ大会開催

絶好のゴルフ日和に恵まれた第7回市長杯争奪市民ゴルフ大会が10月20日（木）川崎国際生田緑地ゴルフ場において男女45組・179名のプレーヤーが参加して盛大におこなわれました。

コンペティションは18ホール・ストロークプレー、新ペリヤ方式でおこなわれました。プレーヤーは色鮮やかなウェアに身を包み、プロゴルファー並の豪快なショットや様々な小技と好プレーの連続に拍手が沸きました。

優勝者は次のとおりです。

男子 高松 誠 ベストグロス 荒木関松四郎
女子 申 隆順 ベストグロス 石須 恒子

18年度は10月5日（木）実施の予定で準備を進めております。秋の1日生田緑地のグリーンで楽しみましょう。皆様の参加をお待ちしております。



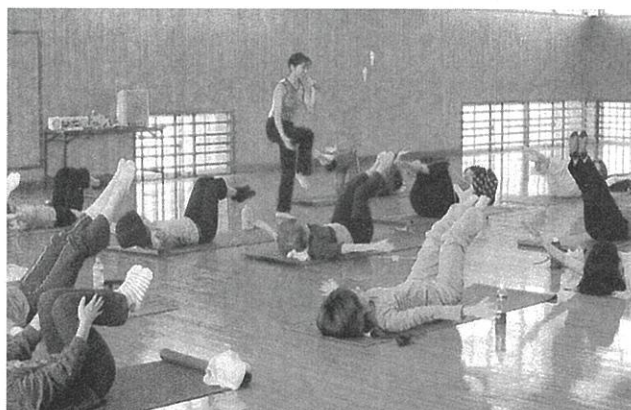
話題のマットピラテス 大盛況のうちに終了

健康な身体作りを目指して参加できるスポーツ教室「マットピラテス」を川崎市石川記念武道館で17年9月より11月まで全10回行いました。

募集人数の倍以上参加希望者がありましたが、全員に参加していただけるよう教室をA・Bに分け行いました。

ピラテスとは、身体を支えている体幹の筋肉を鍛えるエクササイズです。マットの上で各々のペースで無理なくゆっくりおこない運動を継続することで確実に良い身体に近づいていきます。

教室終了後受講者のサークルが誕生し、現在も活発に活動しています。



シャルウィーダンス！

第6回市民ふれあいダンスの集い

平成17年10月1日（土）川崎市民ミュージアム逍遥空間において、市民ふれあいダンスの集いが催されました。シニアも含め177名の方々が参加され、楽しいふれあいのひと時を過ごしました。

本年度も開催を予定しています。お誘い合わせでご参加ください。

安全なスポーツ活動に 日本赤十字社救急法講習会

2月4日・5日・11日・12日の4日間川崎市青少年の家において救急法の講習会が延べ26時間開催されました。19人の市民が参加、事故防止、悪化防止、応急手当等の知識・技術を、日本赤十字社救急法指導員から習得し、修了証・認定証が交付されました。

☆平成17年度賛助会員☆(平成18年3月末日現在)

ご協力ありがとうございます。来年度も継続をお願いします!

〈団体会員〉敬称略・順不同 1口 10,000円 団体数48 総口数81口

(株)プラザ・ブイ 川崎 A ボウル
 神奈川県ボウリング連盟
 株式会社 横浜アーティスト
 株式会社大谷商事
 株式会社興建
 川崎市運道具商組合
 川崎市柔道整復師会
 川崎市ソフトボール協会
 川崎市ハンドボール協会
 川崎市ラグビースクール
 川崎体育救護クラブ
 三進工業 株式会社
 セノー株式会社 横浜支店
 中幸町1丁目都町東部町内会
 有限会社近藤商事
 川崎市レクリエーション卓球連盟

JFEアーバンプラス株式会社
 株式会社 織戸組
 株式会社 JAL ホテルズ 川崎日航ホテル
 株式会社オーハシテクニカ
 株式会社興和化工機
 川崎市空手道連盟
 川崎市少林寺拳法協会
 川崎市体操協会
 川崎市ボウリング協会
 川崎市陸上競技協会
 川崎大師平間寺
 昭和薬品工業 株式会社
 ティーズ ラフィーネ
 宮古工業有限公司
 有限会社谷口商事
 川崎弓道会

K・R・S・パパス
 株式会社 久慈工業
 株式会社エヌエイチ・フタバ
 株式会社川崎フロンターレ
 川崎市ダンススポーツ連盟
 川崎市ゲートボール連合
 川崎市ソフトテニス協会
 川崎市なぎなた連盟
 川崎商工会議所
 川崎信用金庫
 ケイジーケイ株式会社
 末広工業株式会社
 東洋企画 株式会社
 有限会社 味の鶴岡
 ユーコービジネスマシン株式会社
 川崎野球協会北支部

〈個人会員〉敬称略 1口2,000円 会員数314人 367口

相見 尚武・青山 和男・赤木 健三・赤坂 郁夫・赤地 靖男・赤堀 眞吾・秋山 幸吾・浅野 繁・渥美 郁雄・安部 秀志・天野 春男	天野 雅仁・荒 喜作・新井金太郎・荒井都美子・安藤 貞子・安藤 良之・飯塚 正雄・飯泉 功一・池上 利浩・池上 文子・石井 昭一	石井 望・石井 秀明・石川 克巳・石川 敬一・石塚 全・石塚 徹・石原 和夫・石渡嘉代子・磯谷 文子・井出 実・伊藤 梅吉	伊藤 孝光・井上 重光・今田 正兵・岩石 浩祐・岩田美也子・岩松 実・岩本 英夫・植竹 龍治・上野 慎吾・瀧沢 英徳・宇田川 欽也	江成 力・遠藤 一男・遠藤 浩信・及川 悦博・及川 脩・大江 裕・大河原 正生・大川 原久・大澤 英雄・尾嶋 和幸・大高 常勝	大谷 金一・大場 辰三・小笠原まつえ・小笠原邦夫・小笠原健司・岡田 勝久・岡田良之助・岡野恵美子・岡本 和樹・小川 道男・奥山 誠二	奥山 信夫・尾山 恵子・長村 信幸・小鹿 治光・小原 英機・垣口 博幸・加倉井浩一・影山 三男・梶川 光夫・柏木 洋・加 丈夫	片田 哲・加藤 渉・加藤時太郎・加藤 仁三・金川 正治・金子 宏範・亀ヶ谷 修・龜山 敏子・鴨谷 嘉之・川井美貴子・川口 誠一	川島 実男・河田 和枝・河田 英彦・川淵 幸信・菅野 時治・菊地 郁子・申間平三郎・申間 満子・国谷 隆正・熊坂 敏秀・久保 典靖	木村 邦雄・木村 三郎・木本 良磨・久木田光治・日下部栄太・久沢 英二・小泉 節子・後藤 弘司・小林 完一・小林 光明・小宮 富美子	倉持 聡・車 耕作・黒沢 勝吉・黒田 為・桑原 伸夫・小泉 乾俊・齊藤 登志雄・齊藤 学・齊藤 義晴・齊丸 仁一・坂井 孝	近藤 忠・紺野 清春・斉田 英二・齊藤 征男・齊藤 悦雄・齊藤 満蔵・佐藤 公彦・佐藤 与志乃・佐原 克昌・澤村 隆秀・菅沼 秀寿	作間 牧夫・櫻井 定吉・笹井 静恵・佐々木利絵・左澤 重明・佐藤 清水・清水ひろみ・清水 功・清水 正儀・鈴木 貢・鈴木 保美・鈴木 雅晴	滋野 徳義・品田 義尚・篠川 庄吾・柴 泰男・鈴木 伸一・鈴木 孝雄・鈴木 正儀・鈴木 貢・鈴木 健二・高橋 昭雄・高橋 顕一・高橋 健治・高平 晴弘・高見 一利	杉井 勉・杉本 静夫・藤佐 一義・菅野 義雄・高杉 忠弘・高瀬 健二・高橋 昭雄・高橋 顕一・高橋 健治・高平 晴弘・高見 一利	石戸典幸・関根 伸幸・芹澤 秀史・高浦 義雄・高杉 忠弘・高瀬 健二・高橋 昭雄・高橋 顕一・高橋 健治・高平 晴弘・高見 一利	田口 勝・内匠 逸美・竹内彦三郎・竹下 修・武田 修二・武田 正純・竹山 文朗・田代 君子・田中 昭紀・田中 一州・田中 茂	田中美津江・田辺 武夫・田辺 雅章・谷川 龍二・田沼 正男・田原 兼義・田村 博明・千葉 一男・千葉 敏・千原 満彦・土 弘	津国美穂子・寺園 力男・東條 光一・徳竹 茂元・徳元 三郎・富澤 一夫・土門 智義・永井日出男・中江 久人・中島 正人・長久保晴生	永野 節子・中野 敏雄・中畑 太・中平 誠・中村 勝・中村 鋭一・中村 徹・中村 安伸・中村 裕志・仲本 隆信・中森 英喜	中山 明美・中山 清司・中山 剛・梨本 貞雄・橋崎 尚・鳴海 信成・新村 高德・西 広明・西美 恵子・西田 寛・西垂水栄作	西野 隆・西森 功・縫田 正俊・沼田 尚夫・禰 朝明・野口うき子・野口 始男・野崎 耕司・野崎 房江・乗附 康人・萩原 進一	長谷川茂夫・長谷川武雄・花内敬雄・浜口社一郎・浜野 光三・原 一生・原 賢次・引田 満男・菱沼 一夫・甲 廣幸・日野 原守	日野原義久・平岡 茂・平木 貴史・平野 優・藤原 茂樹・藤原 輝正・古川 幸一・古川三三夫・古川 義明・古木満里子・古谷 保	辺見 仁・保坂 恵・細岡 伸三・堀 本・本田 辰徳・本田ひろ子・前田 亨介・前 吉男・松沢 彰・松田 忠雄・松永 尚之	松原 可明・松本 衛一・松本 新吾・松本 昇・松本 昌浩・松山 玲子・皆川 敏明・峰 文二・糺 田二・糺 水野 豊・宮田 義彰	宮林 勝彦・三好 幸子・村田 眞吾・村田 享・村松 幸雄・本村 清・森 勝利・森川 光男・森田 恵・八重田泰嗣・矢島 俊雄	矢野 昌平・八巻 哲男・山口 峰生・山田 巧・山田 洋・山本 聡・山本 辰美・湯川 純一・横尾はる子・横山 悦子・横山 孝昭	吉田 貞夫・吉田 英也・吉濱 一昭・米倉 章博・渡部 伸一・渡辺 宏子
--	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	---	--	--	--	--	---	---	---	--	---	--	---	---	---	--	-------------------------------------

編集後記

秋季・冬季の市民大会、各教室等の行事が無事終了しました。関係の皆様のご苦勞に感謝いたします。体協は指定管理者制度がスタートし、アリーナ・体育館の準備がすすんでいます。職員の異動と重なり発行が遅れたことをお詫びいたします。

スポーツかわさき 66号

発行 平成18年3月31日

(財)川崎市体育協会

〒212-0007川崎市幸区河原町1

TEL044-556-5511 FAX044-556-5559

ホームページアドレス http://www.netlaputa.ne.jp/taikyō/

編集 (財)川崎市体育協会広報委員会

印刷 (株)第一サンエー (TEL 044-222-2356)

〒210-0002川崎市川崎区榎町3-9

Frontale 川崎フロンターレ2006会員募集

年会費 個人3,000円 ファミリー6,000円 ジュニア500円

※ 川崎フロンターレ後援会事務局まで

TEL.044-434-5346

FAX.044-431-0508

mail:info@k-delfino.jp

H.P.http://www.k-delfino.jp

